WebVPN と Cisco ASA 8.x インポート VNC プ ラグインの併用

内容

 概要

 前提条件

 要件

 使用するコンポーネント

 表記法

 設定

 手順1: VNC Java プラグインの取得

 手順2: VNC プラグインのインポート

 手順3: VNC 接続パラメータの定義(任意)

 手順4: VNC サーバへの接続

 確認

 トラブルシュート

 関連情報

<u>概要</u>

このドキュメントでは、WebVPN で使用する Virtual Network Computing(VNC)プラグインを インポートする方法について説明します。

<u>前提条件</u>

<u>要件</u>

この設定を行う前に、基本 WebVPN が設定されていることを確認します。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- ・ソフトウェア バージョン 8.0(2) および ASDM バージョン 6.0(2) が稼働する ASA 5510
- Windows 2003 Server (WebVPN 経由で VNC プラグインに接続するために使用)
- JRE 1.4.2 05-b04 がインストールされているクライアント デスクトップ
- TFTP サーバ(コマンド ライン経由でプラグインをインポートするために使用)

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『シスコ テクニカル ティップスの表記法』を参照してください。

<u>設定</u>

WebVPN を使用して VNC プラグインをインポートするには、次の手順を実行します。

- 1. <u>VNC Java プラグインを取得します</u>。
- 2. <u>VNC Java プラグインをインポートします</u>。
- 3. VNC 接続パラメータを定義します(任意)。
- 4. <u>VNC サーバに接続します</u>。

<u> 手順1: VNC Java プラグインの取得</u>

VNC プラグインは、他のプラグインと同様に <u>Cisco Software Center</u> からダウンロードできます 。VNC プラグインの詳細については、次の URL にアクセスして、参照してください。 <u>http://www.tightvnc.com/</u>

注:VNCのWebサイト(http://www.tightvnc.com/)<u>は</u>、サードパーティプロバイダーによって管理 されます。Cisco では、そのコンテンツに関する責任を負いません。

<u>手順2:VNCプラグインのインポート</u>

ASDM の例

- 1. ASDM アプリケーションで [Configuration] をクリックし、次に [Remote Access VPN] をク リックします。
- 2. [Clientless SSL VPN Access] を展開し、[Portal] を展開して、[Client-Server Plug-ins] をクリ ックします。
- 3. [Import] をクリックします。

Import plug-ins to the security appliance. A browser plug-in is a separate program that a Web browser invokes to perform a dedicated Import Delete Client-Server Plug-ins rdp ssh; telnet Plug-in Name (Protocol): vrc Select a file Clical computer Path:	Configuration > Remote Access VPN > Clientless SSL VPN Acce	ss > Portal > Client-Server Plug-ins
Import Delete Client-Server Plug-ins rdp ssh,telnet Import Client-Server Plug-in Plug-in Name (Protocol): Import Client-Server Plug-in Path: Import Now Cancel Help	Import plug-ins to the security appliance. A browser plug-in is a separate	program that a Web browser invokes to perform a dedicated
Import Delete Client-Server Plug-ins rdp ssh,telnet Import Client-Server Plug-in Plug-in Name (Protocol): Vinc Select a file Import Local computer Path: Browse Local Files Path: Browse Filash Remote server Path: Import Now Cancel Help		
Client-Server Plug-ins rdp ssh,telnet Plug-in Name (Protocol): vrc v Select a file CLocal computer Path: Pa	Import Delete	
rdp ssh;telnet Import Client-Server Plug-in Plug-in Name (Protocol): Select a file C Local computer Path: Path: Path: Remote server Path: Import Now Cancel Help		Client-Server Plug-ins
Plug-in Name (Protocol): Select a file © Local computer Path: Browse Local Files C Flash file system Path: Browse Flash Remote server Path Timport Now Cancel Help	rdp ssh.telnet	
Plug-in Name (Protocol): Select a file <pre> </pre> <pre> </pre> Path: Path: Path: Path: Browse Flash Path ftp :::::::::::::::::::::::::::::::::::	Toport Client-Server Plug-in	X
Plug-in Name (Protocol): Select a file <pre> </pre> <pre> </pre> Select a file Select a file Select a file Select a file Select a file <		
Select a file C Local computer Path: Path: Path: Browse Local Files Path: Browse Flash Path ftp :// Import Now Cancel Help	Plug-in Name (Protocol): vnc 💌	
Path: Browse Local Files Path: Browse Filash Path: Browse Filash Path ftp ::// Import Now Cancel Help	Select a file	
Path: Browse Local Files Path: Browse Flash Path: Browse Flash Path ftp :// Import Now Cancel Help	Cocal computer	
C Flash file system Path: Browse Flash C Remote server Path ftp v // Import Now Cancel Help	Path:	Browse Local Files
Path: Browse Flash C Remote server Path ftp :// Import Now Cancel Help	C Flash file system	
C Remote server Path ftp v :// Import Now Cancel Help	Path:	Browse Flash
Path ftp 💌 :// Import Now Cancel Help	C Remote server	
Import Now Cancel Help	Path ftp 💌 ://	
	Import Now Cancel	Help

- 4. [Plug-in Name (Protocol)] ドロップダウン リストから [vnc] を選択します。
- 5. [Local computer] オプション ボタンをクリックし、[Browse Local Files] をクリックします。 6. VNC プラグインを保存した場所を参照し、ファイルを選択します。
- 7. [Import Now] をクリックします。この [Information] ダイアログボックスが表示されます。



8. [OK] をクリックします。 コマンドラインの例

この例では、WebVPN プラグインをインポートするために TFTP が使用されます。

CiscoASA





<u>手順3: VNC 接続パラメータの定義(任意)</u>

VNC プラグインで接続する場合、URL 内の接続パラメータを定義することができます。

URL 内の VNC 接続パラメータを定義するには、次の手順を実行します。

1. ブラウザを使用して、VPN Service ブラウザ内の [Address] ドロップダウン リストから

CISCO SSL VPN Service



[vnc://] を選択します。

2. 次の画像で示すように、ホスト名または IP アドレスの後に前方スラッシュ(/)および疑問 符(?)を挿入し、個々のパラメータをアンパサンド記号(&)で区切ります。

Address vnc:// 💌 192.168.50.5/?PASSWORD=p@ssw0rd&View Only=yes&Share Desktop=Yes

3. デフォルト以外のポートを使用する場合、ホスト名または IP アドレスの直後に、ポート パ ラメータを定義します。この例では、ポート 5601 が使用されています。

Address vnc:// I92.168.50.5:5601/?PASSWORD=p@ssw0rd&View Only=yes&Share Desktop=Yes

接続パラメータの完全なリストを表示するには、VPN Service ブラウザの左側にある [VNC Connections] をクリックします。この表では、一般的なパラメータの一部を説明します。

WebVPN VNC プラグイン変数				
パラメータ	引数	定義		
PASSWORD	string	セッションのパス ワード(プレーン テキスト)。 注:パスワード は 入力すると[アド		

		レス]フィールド に表示されるため 、このパラメータ は注意して使用し てください。代わ りに、コマンド プロンプトでパス ワードを入力する こともできます。
View Only	yes/no	キマをピまかす ・トンマドスはリ送ん ボスモー。値 ・トンマドスはリ送ん ドベトにの入 ア。デリウキよべ視一信。 おンコ信ずし オクィイティーないな デー がん デい デウの おく 無モ信。 がく たいり オクイ いしれま しん
Share Desktop	yes/no	同じ VNC サーバ 上の他のクライア ントとの接続を共 有します。正確な 動作はその都定、 サーバの設定によ って異なります。 使用できる値は「 yes」(デフォル ト値)と「no」 (いいえ)です。
port	番号	デフォルト以外の ポート番号を使用 する場合は、この パラメータでポー ト番号を定義しま す。ポート番号は 、URLのIPアド レスの直後に定義 します(たとえば 、 192.168.0.8:5600)。デフォルト

	の VNC ポートは
	5900 です。

注:VNCサーバのブックマークエントリでもVNC接続パラメータを使用できます。次の画像は VNC ブックマーク エントリの例を示しています。

VNC Connections

h

Internal VNC Server

<u>手順4:VNC サーバへの接続</u>

VNC サーバに接続するには、次の手順を実行します。

1. WebVPN セッションを確立し、[Address] ドロップダウン リストから [vnc://] を選択します

	o
	Address vnc:// 💌 192.168.50.5
2.	VNC サーバの IP アドレスを入力し、[Browse] をクリックします。
3.	VNC サーバで必要になるパスワードを入力します。
	差 Tight¥NC
	Disconnect Options Clipboard Record Send Ctrl-Alt-Del Refresh
	\searrow
	VNC Authentication
	Password: OK
. ~	

VNC セッションが新規ウィンドウに表示されます。



<u>確認</u>

ここでは、設定が正常に機能しているかどうかを確認します。

- show import webvpn plug-in コマンドは、現在の WebVPN プラグインを表示します。vnc が、コマンドの出力にリストされていることを確認します。
- WebVPN に接続したときに、[Address] ドロップダウン リストの URI のオプションとして [vnc://] が選択できる必要があります。

<u>アウトプット インタープリタ ツール(登録ユーザ専用)(OIT)は、特定の show コマンドをサ</u> <u>ポートします。</u>show コマンドの出力の解析を表示するには、OIT を使用します。

<u>トラブルシュート</u>

ここでは、設定のトラブルシューティングに使用できる情報を示します。

- ブラウザ キャッシュのクリアこの手順では、ブラウザのキャッシュに現在格納されているすべてのファイルを削除します。Internet Explorer で、[Tools] > [Internet Options] を選択します。[Temporary Internet Files] セクションで、[General] タブをクリックし、[Delete Files] をクリックします。
- JRE キャッシュのクリアこの手順では、Java キャッシュに現在格納されているすべてのファ イルを削除します。Windows で、[Start] をクリックし、[Settings] > [Control Panel] をクリッ クします。[Control Panel] で、[Java Plug-in] をダブルクリックします。[Cache] タブをクリ ックして、次に [Clear] をクリックします。

- JRE のアンインストールおよび再インストールWindows で、[Start] をクリックし、[Settings] > [Control Panel] > [Add or Remove Programs] をクリックします。[Java Runtime Environment] プログラムを選択して、[Remove] をクリックします。Java の Web サイト (<u>http://www.java.com/en/download/</u>) から新しい JRE をダウンロードし、新しい JRE をイ ンストールします。
- VNC プラグインのアンインストールWebVPN にログインしたとき、Address フィールドの URI として VNC オプションがリストされていない場合、VNC プラグインをアンインストー ルしてから再インストールします。WebVPN から VNC プラグインを削除するには、次のい ずれかの手順を実行します。WebVPN : [Configuration] > [Remote Access VPN] > [Clientless SSL VPN Access] > [Portal] > [Client-Server Plug-ins] の順に選択し、VNC プラグインを選択 して [Delete] をクリックします。CLI:revert webvpn plug-in vncコマンドを使用して、プラグ インを削除します。

関連情報

• <u>テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems</u>